

“大学入学者より見たる階層差とクラブ活動の分析”

長崎大学学芸学部

吉 里 哲
松 村 守
佐 伯 重 幸

(昭和37年2月9日受理)

研 究 目 的

教育は学校で始まるものではなく、あるいは遺伝と呼ばれる現象により、あるいは環境と呼ばれる因子によって、そこには学校教育の打破ことの出来ない壁ともいうべきものがある。

そしてこの壁を作り出すいろいろの要素のうち社会階層はその最も主要なものの一つと考えられる。「体育などはどうでもいい」という親や教師の学科に対する暗示は、学習への態度意欲、意識を大きく左右するであらう。

教育が階層によって決定されるものとはいえないにしても、かなりの程度社会階層と関連することは考えられるようである。

私共は大学に入学して来る学生のスポーツ活動、或はスポーツ意識について、彼等をとりまく家庭環境を中核として、階層の見地からスポーツ活動並にスポーツ意識の内容について検討を進め、その壁を究明し体育学習の振興に資せんとするものである。

調 査 の 方 法

昭和36年度当大学入学者の内、男子学生391名に対し入学後のオリエンテーションの期間を利用し、質問紙調査法を用いて各問題について夫々詳しく説明を与え、正直な回答を希望して調査したものである。調査の観点は経済的職業的学歴等の客観的観点と、教育に対する関心、運動に対する理解の度合等の主観的観点から、つぎのような尺度を用意し、段階区分をして階層化したものである。教育に対する関心の尺度化は困難なことであるが、比較的簡単な尺度で区分する必要があるので、つぎのイ、ロ、ハ、の尺度をもって関心の尺度区分とし、イを上位ロを中位ハを下位層とした。

イ 勉強や成績にはよく注意していつも心がけてはげましてくれた。

ロ 勉強や成績には時々注意してくれたが、あまりはげましてはくれなかった。

ハ 勉強や成績にはあまり注意もせず、ほとんど気にかけてはいなかった。

運動に対する理解の度合も比較的簡単な観点から見やすいように、つぎのイ、ロ、ハ、ニ、ホ、の五つの尺度区分を用意して、主観的観点としたのである。

イ 父は学校時代運動が好きで選手になったこともある。

ロ 父は学校時代運動には理解があった方だが選手ではなかった。

ハ 父は勉強の能率をあげるためには、ほどよい運動も必要だとよく話しをしてくれた。

ニ 父は好ましい人間になるには運動することも必要だと話しをしてくれた。

ホ 父は学校時代運動には理解がなく遊びとしか考えていなかった。

これらの観点から問題6問を用意し、各問に対して階層差に現れた相違点を見ようとしたのであるが、その結果は夫々の表に示した通りである。

結 果 の 考 察

階層という概念は末吉悌次氏によれば、階層は階級の上位概念で社会における人間の特に上下関係における地位の分類であるとし、制度的な地位の上下、収入の多少、威信の高低が存在する。即ち人々はいろいろの因子によって客観的及び主観的に社会の垂直的体系のどこかに位置している。そしてその地位の分類が階層であるとしている。本論においてもかかる概念によって考察を進めてゆくのである。

先ず経済的地位については、家庭の収入、地域社会における生活程度を比較せしめて、自己評価による階層化をなしたもので第1表がそれである。所得の階層化は地域によって格差があり、困難な要素を含ん

第1表 所得階層とクラブ所属の調査

でいる故ここでは収入所得を上位80万以上中位80万—40万、下位40万以下の3階層に分類し、これらの階層に属する学生が高等学校在学中運動クラブに所属した年限或はクラブ活動以外の運動経験の有無を問うたもので、3ヶ年間継続的に活動した学生は上位階層で15%、中位15.2%下位17.4%であり、391名の入学者中比較的下

区 分		80万以上		80万—40万		40万以下		無答
		計	%	計	%	計	%	
項 目	計	33	8.4	211	54.0	69	17.6	78
1 何年までクラブに所属したか	1年	4	11.8	30	14.2	9	13.0	15
	2年	4	11.8	19	9.0	6	8.7	9
	3年	5	15.1	32	15.2	12	17.4	11
2 所属したいと思つたが受験でできなかった		5	15.1	13	6.2	6	8.7	8
3 校内試合などの会にはよく参加した		5	15.1	39	18.5	15	21.7	13
4 試合にも参加しなかつたが休み時間には時々運動した		2	6.1	35	16.6	13	18.8	16
5 運動することはきらいであつた		1	3.0	6	2.8	1	1.4	2
6 其 の 他		2	6.1	7	3.3	2	2.9	1
2・4		3	9.1	6	2.8	4	5.8	1
2・3		1	3.0	10	4.7	—	—	2
4・5		1	3.0	—	—	—	—	—
3・4		—	—	2	0.9	—	—	—
3・5		—	—	1	0.5	—	—	—

位階層にクラブ活動参加継続が多く見られる。一方1年乃至2年で退部した学生は上位24%中位23%、下位21%の数字を示し、クラブ活動の継続は所得の階層の順に高所得のものに運動継続が少く、低所得階層に運動継続者の多いことをあらわしている。

クラブ活動に参加したいという意識は上位階層に強く出て15.2%を示しているが、大学受験のため拘束され実際活動は不可能の状態となっている。各階層とも一般に運動は愛好しているが（このことは運動は嫌いであるの数字に示す通り）大学受験のためという理由で、折角所属

したクラブをも退部しなければならない、スポーツを余暇活動に受け入れる余裕も与えない社会の現実、大学の入学難こそ早期に解決しなければならない社会的、並に教育的に主要な問題である。

これを職業区分によって考えて見ると第2表の通りである。高等学校3ヶ年間クラブ活動に所属し余暇活動を楽しみながら勉学にはげんだ学生は、商家の子弟に多く19.4%を示している。これにつぐ職業は公務員、会社員等の所謂中位階層といわれるサラリーマンの子弟で、17.3%乃至17.2%を示している。クラブ所属意識はあっても大学受験のため出来なかったと訴えるものは、医師の子弟に特に多く19.4%を示し教師の子弟では14.3%で知的階層と考えられる子弟に多いようである。彼等は校内試合或は休み時間等を利用してスポーツ的活動を行うことで各自の欲求を満たしている状態である。即ち校内試合には参加したというもの、医師の子弟で、25.8%公務員の子弟で19.2%を数えることが出来る。大学受験のため時間的余裕のないものが大多数で、運動が好きでクラブに所属しつつ勉学することが如何に困難であるかを物語っており、医師、公務員、商業、会社員等所謂中位階層の子弟にクラブ不参加の圧力を強く与えている。

つぎに保護者の教育程度即ち学歴から考えて見ると第3表に示す通りである。

クラブ活動に所属して3ヶ年間活動を継続した学生は、保護者（父）の教育程度の高低の順に大学卒を筆頭に17.7%高専卒17%中卒16.3%小卒9.7%となって、家庭における教育環境のしからしむ所と考えることが出来る。

所属意識はあるが実際活動することは出来なかったという2項の間に対しては大学卒16.1%をトップに学歴順に低下しつつ、小学卒では8.9%であり保護者の教育歴の子弟に及ばず感化

第2表 職業とクラブ所属の調査

区 分 項 目		計	工 業		漁 業		農 業		商 業		教 師		公務員		会社員		医 師		其の他		無 職		無 答	
			4	%	1	%	2	%	3	%	4	%	5	%	6	%	7	%	8	%	9	%	10	%
1 何年までクラブに所属したか	1 年	1	25.0	—	—	3	8.8	17	25.4	5	10.2	6	11.5	14	15.1	4	12.9	2	16.7	6	15.8	—	—	—
	2 年	—	—	—	—	6	17.6	2	3.0	6	12.4	6	11.5	8	8.6	4	12.9	1	8.3	3	7.9	2	—	
	3 年	—	—	—	—	5	14.7	13	19.4	8	16.3	9	17.3	16	17.2	3	9.7	1	8.3	5	13.2	—	—	
2 所属したいと思ったが受験できなかった		1	25.0	1	50.0	3	8.8	4	6.0	7	14.3	2	3.9	11	11.8	6	19.4	1	8.3	4	10.5	2	—	
3 校内試合などの会にはよく参加した		1	25.0	1	50.0	6	17.6	10	14.9	7	14.3	10	19.2	16	17.2	8	25.8	5	41.7	6	15.8	2	—	
4 試合にも参加しなかったが休時間には時々運動した		—	—	—	—	10	29.4	11	16.4	9	18.4	10	19.2	17	18.3	2	6.4	1	8.3	7	18.4	2	—	
5 運動することはきらいであった		—	—	—	—	2	5.9	2	3.0	—	—	1	1.9	3	3.2	1	3.2	—	—	2	5.3	—	—	
6 其の他		—	—	—	—	1	2.9	1	1.5	3	6.1	—	—	2	2.1	2	6.4	—	—	2	5.3	—	—	
2・4		1	25.0	—	—	—	2	3.0	3	6.1	4	7.7	2	2.1	1	3.2	—	—	2	5.3	—	—	—	
2・3		—	—	—	—	1	2.9	3	4.5	1	2.0	3	5.8	3	3.2	—	—	1	8.3	1	2.6	1	—	
4・5		—	—	—	—	—	1	1.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
3・4		—	—	—	—	—	1	1.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
3・5		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1.1	—	—	—	—	—	—	—		

第3表 父の学歴とクラブ所属調査

区 分 項 目		大 学		高 専		中 学		小 学		無答
		計	%	計	%	計	%	計	%	
		62	15.9	100	25.6	92	23.5	102	28.6	35
1 何年までクラブに 所属したか	1 年	6	9.7	9	9.0	16	17.4	15	13.4	12
	2 年	7	11.3	11	11.0	9	9.8	10	8.9	1
	3 年	11	17.7	17	17.0	15	16.3	11	9.7	6
2 所属したいと思ったが受験 できなかった		10	16.1	14	14.0	5	5.4	10	8.9	3
3 校内試合などの会にはよく 参加した		17	27.4	21	21.0	14	15.2	16	14.3	4
4 試合にも参加しなかったが 休時間には時々運動した		5	8.1	15	15.0	17	18.5	22	19.6	7
5 運動することはきらいであ った		2	3.2	1	1.0	4	4.4	4	3.6	—
6 其 の 他		2	3.2	4	4.0	3	3.3	2	1.8	1
2・4		1	1.6	6	6.0	2	2.2	5	4.5	—
2・3		1	1.6	2	2.0	5	5.4	6	5.4	1
4・5		—	—	—	—	—	—	1	0.9	—
3・4		—	—	—	—	—	—	—	—	—
3・5		—	—	—	—	—	—	—	—	—

も亦見逃がせない事実である。

彼等の子弟はクラブ活動には参加しなくとも、校内試合等には積極的に参加して比較的中の広い勉学態度を示していると考えることが出来る。校内試合には参加したというものの大学卒27.4%高専卒21.0%であ

第4表 教育に対する関心の程度とクラブ所属の調査

り、これに対して中卒小卒の子弟では、休み時間等においては僅かにスポーツの活動を行つてにすぎない状態である。

以上は客観的な社会階層収入所得、学歴、職業の3点から学生のスポーツ活動或はその意識について考えて見たのであるが、つぎに主観的な地位について見たのが第4表である。

教育意識の上位層と考えられる235名の子弟の

区 分		イ		ロ		ハ		無答
項 目	計	235	%	108	%	38	%	10
1 何年までクラブに 所属したか	1 年	34	14.5	18	16.7	5	13.2	1
	2 年	26	11.1	7	6.5	3	7.9	2
	3 年	29	12.3	19	17.6	7	18.4	2
2 所属したいと思ったが受験 できなかった	校内試合などの会にはよく 参加した	32	13.6	7	6.5	3	7.8	—
3 参加した		43	18.3	22	20.4	7	18.4	3
4 試合にも参加しなかったが 休時間には時々運動した		35	14.9	22	20.4	6	15.8	—
5 運動することはきらいであ った	其 の 他	5	2.1	3	2.8	3	7.9	—
6 其 の 他		9	3.8	3	2.8	—	—	—
2・4		10	4.3	2	1.9	2	5.3	2
2・3		9	3.8	2	1.9	1	2.6	—
4・5		—	—	1	0.9	—	—	—
3・4		2	0.8	—	—	—	—	—
3・5		1	0.4	—	—	—	—	—

中、クラブ活動3ヶ年の継続者は12.3%ロの中位層17.6%への下位層の子弟18.4%で子弟の勉強や行動等にはほとんど注意もせず、気にかけてはいなかったように思われる階層の子弟では、運動の継続年限も長く、教育に関心を有する階層では現状のクラブ活動を敬遠しているようである。勉強や成績に注意している関係上大学進学に対しても意欲は強く働らくわけで、その子弟ではクラブ所属意識はあっても受験のため活動に参加することは出来なかったというもの13.6%を示して他に比較して高い率をあらわしている。校内試合参加の程度は各層とも大差ないが休み時間などにスポーツ的活動を行っているのは下位階層に多いようである。

第5表も保護者の主観的地位より学生のスポーツ活動継続の年限及び意識をながめんとするもので、運動に理解をもっていると考えられるイ、ロ、ハ、ニの子弟はクラブ所属の期間も長く、又クラブ所属の意識はあっても大学受験のため実際に参加活動することは出来なかったと訴える者も、比較的少なく却ってホの階層に所属する運動することには反対であったとする子弟に、大学受験のためスポーツ活動の拘束を訴える者が多い。校内試合への参加もイ、ロの各層に多く、他の階層の子弟においては休み時間の活動で運動的未組織的活動を行って満足しているようで、ホの階層では19.5%を示している。家庭教育環境の中で父又は両親の理解の程度如何によって、その子弟の受ける影響も亦見のがすことの出来ない事実であってスポーツ教育体育学習も亦両親教育からという感じが深まってくるのである。

第5表 運動に対する理解の度合とクラブ所属の調査

区 分		イ		ロ		ハ		ニ		ホ		その他		無答
項 目	計	118	21.3%	93	16.8%	154	27.8%	113	20.4%	41	7.4%	15	2.7%	21
1 何年までクラブに 所属したが	1 年	18	15.3	11	11.8	29	18.8	23	20.4	3	7.3	5	33.3	4
	2 年	11	9.3	8	8.6	24	15.6	9	8.0	1	2.4	2	13.3	3
	3 年	19	16.1	17	18.3	21	13.6	24	21.2	6	14.6	4	26.7	1
2 所属したいと思ったが受験 できなかった		15	12.7	13	14.0	16	10.4	14	12.4	8	19.5	—	—	—
3 校内試合などの会にはよく 参加した		22	18.7	23	24.7	17	11.1	13	11.5	7	17.1	2	13.3	4
4 校内試合にも参加せず休時 間には時々運動した		11	9.3	11	11.8	22	14.3	13	11.5	8	19.5	1	6.7	5
5 運動することはきらいであ った		5	4.2	1	1.1	1	0.6	1	0.9	2	4.9	—	—	2
6 其 の 他		4	3.4	2	2.1	6	3.9	4	3.5	1	2.4	—	—	2
2・4		5	4.2	2	2.1	10	6.5	7	6.2	2	4.9	—	—	—
2・3		7	5.9	3	3.2	7	4.5	4	3.5	2	4.9	1	6.7	—
4・5		—	—	1	1.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3・4		—	—	1	1.1	—	—	1	0.9	1	2.4	—	—	—
3・5		1	0.8	—	—	1	0.6	—	—	—	—	—	—	—

- イ 父は学校時代運動が好きで選手になったこともある。
 ロ 父は学校時代運動には理解があった方だが選手ではなかった。
 ハ 父は勉強の能率をあげるためにはほどよい運動も必要だとよく話をした。
 ニ 父は好のましい人間となるには運動も必要だと自分に話しをしてくれた。
 ホ 父は学校時代運動には理解がなく運動するには反対であった。

問2はクラブ活動離脱者の主たる離脱要因の調査である。高等学校在学中運動が好きでクラブ活動に参加していたものが、1年或は2年の途中でクラブを脱退しスポーツ活動から遠ざかってゆく傾向が目立って増加しているが、これを前述の各階層により考察してみると第6表の通りである。途

中離脱者は98名で80万以上の上位層30.3%中位層23.2%下位層21.7%を示し所得の順位に従って高所得層に離脱率が高く低所得層に低くなっている。その主たる理由とする所はいつでも大学受験勉強に集中するためであり、クラブに所属して運動すれば勉強が出来なくなり成績が下ることをあげ、特に中、上位階層に多い。又クラブの練習時間が長く加えて練習がきびしい選手養成のためであり、自己の能力が低くてついてゆけないことも離脱要因の一つとして各層の子弟にあらわれている。

第6表 所得階層差とクラブ脱退の調査

項 目	区 分	80万以上		80万～40万		40万以下		無答
		計	%	計	%	計	%	
1 勉強が出来ず成績が下る	{○ △	5	50.0	3	6.1	2	13.3	3
2 受験のため勉強に集中する	{○ △	5	50.0	20	40.8	9	60.0	8
3 運動するのが馬鹿らしくなった	{○ △	—	—	4	8.1	2	13.3	3
4 金がかかるから	{○ △	—	—	4	8.1	—	—	—
5 同僚と折合が悪くなった	{○ △	—	—	1	2.0	1	6.7	1
6 選手になれそうになかった	{○ △	—	—	—	—	1	6.7	—
7 健康を害したから	{○ △	1	10.0	4	8.1	2	13.3	1
8 能力が劣りついてゆけない	{○ △	—	—	4	8.1	—	—	2
9 練習があまりひどい	{○ △	3	30.0	6	12.2	3	20.0	6
10 好のましくない人がいたから	{○ △	—	—	2	4.0	—	—	1
11 両親からやかましく言われた	{○ △	—	—	2	4.0	—	—	2
12 リーダーが勝手なことをする	{○ △	1	10.0	1	2.0	—	—	—
13 練習が思うように出来なかった	{○ △	1	10.0	8	16.3	1	6.7	5
14 自由が拘束される	{○ △	2	20.0	5	10.2	—	—	3
15 先生がやめるように言った	{○ △	1	10.0	4	8.1	1	6.7	2
16 そ の 他	{○ △	—	—	1	2.0	—	—	—

備考 ○印その通りである。 △印そういうこともある。

職業別に見たのが第7表でクラブ離脱者は各職業とも大差のない状態で25%前後の離脱率を示している。その主たる理由は運動すれば成績が下がるということよりも、むしろ積極的に大学受験のため勉強に集中するという理由が最高で、医師の子弟では87.5%の比率を示し競争率の高い職種希望者に高い率をあらわしている。又練習がきびしく自己の能力からしてついてゆ

けないとしている。

特に考慮しなければならない点は彼等は選手になれそうになくて離脱するのではなく、選手になる意識でクラブに参加するものではない。余暇時間を有効なスポーツを行って楽しむ意味においてクラブに参加するわけであって受験生に應ずるクラブ活動も組織されなければならない。

クラブ離脱者の主たる理由を保護者の学歴及び教育関心の度合から見たのが第8表である。クラブ離脱率は一般に学歴の高いほど少く学歴の低いほど高い。こゝでもクラブ活動をすれば勉強が出来なくなり成績が下がるというものが多く、クラブを中止し専ら大学受験のために集中するという傾向は強くあらわれている。練習がきびしくてついてゆけないという理由も同様で

第7表 職業とクラブ脱退の調査

区 分 項 目		工 業		漁 業		農 業		商 業		教 師		公務員		会社員		医 師		その他		無 職		無答	
		2	%	0		9	%	18	%	12	%	13	%	22	%	8	%	3	%	9	%	2	
1 勉強が出来ず成績が下がる	{○	—	—	—	—	1	11.1	—	—	—	—	3	23.1	1	4.5	2	25.0	—	—	1	11.1	—	—
	{△	—	—	—	—	2	22.2	7	38.9	4	33.3	3	23.1	10	45.4	4	50.0	1	33.3	5	55.6	1	—
2 受験のため勉強に集中する	{○	—	—	—	—	6	66.7	5	27.8	4	33.3	7	53.8	8	36.3	7	87.5	1	33.3	4	44.4	—	—
	{△	1	50.0	—	—	2	22.2	7	38.9	2	16.7	1	7.7	7	31.8	1	12.5	—	—	3	33.3	1	—
3 運動するのが馬鹿らしい気になる	{○	—	—	—	—	—	—	1	5.6	4	33.3	—	—	1	4.5	—	—	—	—	2	22.2	1	—
	{△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	23.1	—	—	2	25.0	1	33.3	4	44.4	—	—
4 金がかかるから	{○	—	—	—	—	—	—	1	5.6	1	8.3	1	7.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	{△	—	—	—	—	—	—	—	—	1	8.3	1	7.7	2	9.1	1	12.5	—	—	1	11.1	—	—
5 同僚と折合が悪くなった	{○	—	—	—	—	1	11.1	1	5.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	11.1	—	—
	{△	—	—	—	—	—	—	—	—	3	25.0	2	15.4	2	9.1	1	12.5	—	—	—	—	—	—
6 選手になれそうになかった	{○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	11.1	—	—
	{△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7 健康を害した	{○	1	50.0	—	—	2	22.2	2	11.1	—	—	1	7.7	—	—	1	12.5	—	—	—	—	—	1
	{△	1	50.0	—	—	—	—	1	5.6	—	—	2	15.4	1	4.5	—	—	1	33.3	1	11.1	—	—
8 能力が劣りついてゆけなかった	{○	—	—	—	—	—	—	—	—	2	16.7	1	7.7	1	4.5	—	—	—	—	—	—	2	—
	{△	—	—	—	—	1	11.1	4	22.2	1	8.3	2	15.4	8	36.3	1	12.5	1	33.3	3	33.3	—	—
9 練習があまりひどかった	{○	—	—	—	—	3	33.3	4	22.2	2	16.7	2	15.4	1	4.5	3	37.5	1	33.3	2	22.2	—	—
	{△	1	50.0	—	—	—	—	5	27.8	2	16.7	4	30.8	9	40.9	2	25.0	—	—	4	44.4	1	—
10 好のましくない人がいたから	{○	—	—	—	—	1	11.1	1	5.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	{△	—	—	—	—	—	—	1	5.6	1	8.3	—	—	—	—	—	—	—	—	1	11.1	—	—
11 両親がやかましく言う	{○	—	—	—	—	—	—	—	—	1	8.3	1	7.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	{△	—	—	—	—	1	11.1	3	16.7	1	8.3	4	30.8	—	—	2	25.0	1	33.3	2	22.2	—	—
12 リーダーが勝手なことをする	{○	—	—	—	—	—	—	—	—	2	16.7	—	—	—	—	—	—	—	—	1	11.1	—	—
	{△	—	—	—	—	1	11.1	2	11.1	1	8.3	1	7.7	2	9.1	1	12.5	—	—	2	22.2	—	—
13 練習が思うように出来なかった	{○	—	—	—	—	1	11.1	—	—	2	16.7	3	23.1	4	18.2	1	12.5	2	66.7	1	11.1	—	—
	{△	1	50.0	—	—	2	22.2	—	—	1	8.3	2	15.4	3	13.6	1	12.5	—	—	2	22.2	—	—
14 自甲が拘束される	{○	—	—	—	—	—	—	2	11.1	2	16.7	2	15.4	2	9.1	1	12.5	—	—	1	11.1	—	—
	{△	—	—	—	—	1	11.1	4	22.2	3	25.0	—	—	4	18.2	2	25.0	2	66.7	4	44.4	1	—
15 先生がやめるように言った	{○	—	—	—	—	1	11.1	1	5.6	1	8.3	1	7.7	1	4.5	—	—	1	33.3	1	11.1	—	—
	{△	1	50.0	—	—	—	—	1	5.6	—	—	1	7.7	2	9.1	—	—	1	33.3	1	11.1	—	—
16 そ の 他	{○	—	—	—	—	—	—	1	5.6	—	—	1	7.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	{△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考 ○印その通りである。

△印そういうこともある。

あるが両親の切なる訴えによって、クラブを離れる者も大学卒の場合には 36.4%を示している。教育に対する関心の程度から考えて見ると、イ、ロの関心の度合の比較的高い層に離脱者が多いようである。イの25.1%ロの26.8%で関心の低いハの子弟では18.4%である。その理由としてあげているのは大学受験のため勉強に集中するというもので、これについて練習がはげしくついてゆけない、自由の拘束等でイ、ロにおいては両親が反対してと離脱の理由をあげている。

運動に対する理解の度合との関係は第9表である。イ、ロ、ハ、ニの比較的运动に理解を有する階層の子弟に脱退者が多く、ホの無理解の子弟では脱退率が低い。その理由とするものは大学受験のため勉強に集中するというのが過半数で、つぎに練習がきびしく自分の能力ではつい

第8表 学歴及び教育に対する関心とクラブ脱退の調査

区 分 項 目		大 学		高 専		中 学		小 学		無答		イ		ロ		ハ		無答	
		計	%	計	%	計	%	計	%	計	%	計	%	計	%	計	%	計	%
1	勉強が出来ず成績が下がる	○ △	2 7	18.2 68.6	1 8	4.5 36.4	3 9	11.1 33.3	2 9	7.7 34.6	— 4	6 21	10.2 35.6	2 11	6.9 37.9	— 2	— 28.6	— 1	—
2	受験のため勉強に集中する	○ △	9 —	81.8 —	9 6	40.9 27.3	11 5	40.7 18.5	10 7	38.5 26.9	3 4	31 16	52.5 27.1	9 7	31.0 24.1	— 2	— 28.6	—	2
3	運動するのが馬鹿らしくなる	○ △	2 2	18.2 18.2	1 1	4.5 4.5	1 5	3.7 18.5	2 2	7.7 7.7	3 —	3 6	5.5 10.2	3 3	10.3 10.3	3 1	42.9 14.3	—	—
4	金がかかるから	○ △	— 2	— 18.2	1 2	4.5 9.1	— 2	— 7.4	1 —	3.8 —	1 —	1 3	1.7 5.1	1 2	3.4 6.9	1 1	14.3 14.3	—	—
5	同僚と折合が悪くなった	○ △	— 3	— 27.3	— 2	— 9.1	2 1	7.4 3.7	— 2	— 7.7	1 —	— 4	— 6.8	3 3	10.3 10.3	1 1	14.3 14.3	—	—
6	選手になれそうになかった	○ △	— —	— —	— —	— —	— 1	— 3.7	— —	— —	— —	— 1	— 1.7	— —	— —	— —	— —	— —	—
7	健康を害した	○ △	1 —	9.1 —	1 —	4.5 —	3 4	11.1 14.8	2 2	7.7 7.7	1 1	4 5	6.8 8.5	4 2	13.8 6.9	— 1	— 14.3	—	—
8	能力が劣りついてゆけなかった	○ △	— 3	— 27.3	3 1	13.6 4.5	1 5	3.7 18.5	1 9	3.8 34.6	1 3	3 12	5.1 20.3	2 5	6.9 17.2	3 —	42.9 —	—	—
9	練習があまりひどかった	○ △	4 4	36.4 36.4	4 5	18.2 22.7	3 10	11.1 37.0	5 7	19.2 26.9	2 2	13 19	22.0 32.2	5 7	17.2 24.1	1 1	14.3 14.3	— 1	—
10	好のましくない人がいたから	○ △	— 1	— 9.1	— —	— —	1 1	3.7 3.7	1 —	3.8 —	— 1	2 —	3.4 —	1 3	3.4 10.3	— —	— —	— —	—
11	両親が反対したから	○ △	— 4	— 36.4	1 2	4.5 9.1	1 3	3.7 11.1	— 2	— 7.7	— 3	— 9	— 15.3	2 4	6.9 13.8	— —	— —	— 1	—
12	リーダーが勝手なことをするから	○ △	1 3	9.1 27.3	1 1	4.5 4.5	1 3	3.7 11.1	— 2	— 7.7	— 1	1 6	1.7 10.2	2 4	6.9 13.8	— —	— —	— —	—
13	練習が思うように出来なかった	○ △	2 2	18.2 18.2	4 4	18.2 18.2	3 4	11.1 14.8	4 1	15.4 3.8	1 1	8 7	13.6 11.9	5 3	17.2 10.3	1 1	14.3 14.3	— 1	—
14	自由が拘束されるから	○ △	2 4	18.2 36.4	2 4	9.1 18.2	3 5	11.1 18.6	2 6	7.7 23.1	1 2	5 13	8.5 22.0	4 6	13.8 20.7	1 2	14.3 28.6	— —	—
15	先生がやめるように言ったから	○ △	— —	— —	1 3	4.5 13.6	2 3	7.4 11.1	2 1	7.7 3.8	2 —	4 6	6.8 10.2	3 1	10.3 3.4	— —	— —	— —	—
16	其 の 他	—	—	—	1	4.5	1	3.7	1	3.84	—	2	3.4	—	—	—	—	—	1

備考 ○印その通りである。 △印そういうこともある。

てゆけないとしている。運動に対して理解は有しても大学の入学難突破のためには好きなクラブ活動も中止し勉強に集中するという高校教育にとっては打破することの出来ない壁である。

問3は高等学校時代クラブ活動に参加していなかったものを階層的に見ようとするもので、それを所得、職業別にあらわしたのが第10表である。所得階層から考えて見ると大差はないが僅かに高所得層に少く低所得層に多いようである。即ち80万の高所得に57.5%中位61.3%低位60.8%を示している。彼等の不参加の理由とするのは大学受験のため、勉強の成績が下がる。自由の拘束等とクラブ不参加の主たる理由も問2にあらわれたクラブ離脱者の理由と全く同様である。彼等は運動が嫌いなのではなく又クラブ活動に無関心であるというものでもない。

このことは表中の数字にもよくあらわれていることで、運動すれば学業成績が下るといふ心

第9表 運動に対する理解とクラブ脱退の調査

区 分		イ		ロ		ハ		ニ		ホ		その他		無答
項 目	計	30	%	19	%	56	%	32	%	4	%	7	%	6
1 勉強が出来ず成績が下がる	○ △	3 11	10.0 36.7	1 6	5.3 31.6	5 22	8.9 39.3	3 16	9.4 50.0	2 1	50.0 25.0	— 3	— 42.9	— 2
2 受験のため勉強に集中する	○ △	13 8	43.3 26.7	8 6	42.1 31.6	30 11	53.7 19.6	16 8	50.0 25.0	3 1	75.0 25.0	1 2	14.3 28.6	— 2
3 運動するのが馬鹿らしくなる	○ △	3 2	10.0 6.6	1 1	5.3 5.3	2 7	3.6 12.5	1 3	3.1 9.4	1 —	25.0 —	1 1	14.3 14.3	2 —
4 金がかかるから	○ △	2 3	6.6 10.0	— 1	— 5.3	2 4	3.6 7.1	1 1	3.1 3.1	— —	— —	— —	— —	— —
5 同僚と折合が悪くなった	○ △	1 4	3.3 13.3	— 1	— 5.3	1 5	1.8 8.9	1 4	3.1 12.5	— —	— —	— —	— —	1 —
6 選手になれそうになかった	○ △	— —	— —	— —	— —	— 1	— 1.8	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
7 健康を害した	○ △	3 2	10.0 6.6	— —	— —	4 3	7.1 5.4	3 2	9.4 6.3	— 1	— 25.0	1 1	14.3 14.3	1 —
8 能力が劣りついてゆけない	○ △	3 3	10.0 10.0	5 6	26.3 31.6	2 10	3.6 17.9	2 3	6.3 9.4	— —	— —	1 2	14.3 28.6	— 2
9 練習があまりひどいから	○ △	7 11	23.3 36.7	4 —	21.1 —	11 15	19.6 26.8	7 10	21.9 31.3	1 1	25.0 25.0	— 3	— 42.9	— 1
10 好のましくない人がいたから	○ △	— 1	— 3.3	1 —	5.3 —	1 3	1.8 5.4	1 2	3.1 6.3	— —	— —	— —	— —	1 1
11 両親が反対したから	○ △	2 3	6.6 10.0	1 —	5.3 —	2 10	3.6 17.9	2 3	6.3 9.4	— 2	— 50.0	— 1	— 14.3	— —
12 リーダーが勝手なことをする	○ △	1 5	3.3 16.7	— 3	— 15.8	2 6	3.6 10.7	1 4	3.1 12.5	— —	— —	— 2	— 28.6	1 —
13 練習が思うように出来ない	○ △	4 4	13.3 13.3	3 —	15.8 —	9 7	16.1 12.5	9 2	28.1 6.3	— 2	— 50.0	1 —	14.3 —	1 —
14 自由が拘束されるから	○ △	6 5	20.0 16.7	3 —	15.8 —	6 10	10.7 17.9	4 7	12.5 21.9	— 2	— 50.0	— 3	— 42.9	2 1
15 先生がやめるように言った	○ △	1 4	3.3 13.3	1 —	5.3 —	7 4	12.5 7.1	3 4	9.4 12.5	1 —	25.0 —	— 1	— 14.3	— —
16 其 の 他		—	—	—	—	1	1.8	—	—	—	—	1	14.3	—

備考 ○印その通りである △印そういうこともある

第10表 所得及び職業とクラブ不参加の調査

区 分	項 目	計	80万 以上		80万～ 40万		40万 以下		無答	工 業		漁 業		農 業		商 業		教 師		公 務 員		会 社 員		医 師		その他		無 職		無答
			19	%	130	%	42	%		2	%	2	%	20	%	37	%	29	%	31	%	65	%	20	%	8	%	24	%	
			57.5		61.3		60.8		44	50.0		10.0		58.8		55.2		59.1		59.6		59.1		63.8		66.6		63.1		7
1	自由が拘束される	○	3	15.8	12	9.2	4	9.5	11	—	—	—	—	1	5.0	4	10.8	5	17.2	5	16.1	5	9.7	3	10.0	2	25.0	4	16.7	1
		△	8	42.1	40	30.8	6	14.3	11	1	50.0	1	50.0	6	30.0	10	27.0	10	34.4	7	22.6	17	30.9	7	35.0	2	25.0	4	16.7	1
2	通学に時間がかかる	○	3	15.8	13	10.0	6	14.3	4	—	—	—	—	3	15.0	5	13.5	2	6.9	5	16.1	7	12.7	2	10.0	—	—	2	8.3	—
		△	1	5.3	20	15.4	5	11.9	6	—	—	—	—	4	20.0	1	2.7	3	10.3	8	25.8	10	18.2	2	10.0	1	12.5	3	12.5	2
3	両親に反対された	○	1	5.3	14	10.8	2	4.8	4	—	—	—	—	2	10.0	1	2.7	4	13.8	1	3.2	6	10.9	3	15.0	1	12.5	4	16.7	—
		△	1	5.3	16	12.3	2	4.8	4	—	—	—	—	—	6	16.2	4	13.8	3	9.7	6	10.9	2	10.0	2	25.0	—	—	—	1
4	勉強が下がる	○	10	52.6	21	16.2	13	31.0	7	1	50.0	—	—	2	10.0	9	24.5	7	24.1	8	25.8	14	25.5	5	25.0	1	12.5	4	16.7	1
		△	3	15.8	54	41.5	7	16.7	12	1	50.0	2	10.0	5	25.0	11	29.7	11	37.9	9	29.0	19	34.5	3	15.0	2	25.0	8	33.3	4
5	能力が劣っているから	○	2	10.5	29	22.3	12	28.6	13	—	—	1	50.0	5	25.0	7	18.9	7	24.1	6	19.4	16	29.1	3	15.0	—	—	8	33.3	3
		△	6	31.6	29	22.3	11	26.2	12	—	—	—	—	5	25.0	10	27.0	4	13.8	6	19.4	16	29.1	6	30.0	2	25.0	8	33.3	3
6	人と一緒にするのは嫌い	○	—	—	3	2.3	1	2.4	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	3.4	—	—	1	1.8	—	—	—	—	1	4.2	1
		△	1	5.3	14	10.8	1	2.4	2	—	—	—	—	—	—	3	8.1	2	6.9	4	12.9	8	14.5	2	10.0	—	—	—	—	—
7	自分にあった部がない	○	1	5.3	17	13.1	5	11.9	7	—	—	—	—	3	15.0	4	10.8	3	10.2	5	16.1	10	18.2	1	5.0	—	—	5	20.8	1
		△	3	15.8	32	24.6	3	7.1	10	—	—	1	50.0	5	25.0	10	27.0	7	24.1	5	16.1	14	25.5	—	—	1	12.5	3	12.5	3
8	クラブに無関心だ	○	1	5.3	10	7.7	3	7.1	3	—	—	—	—	—	—	3	8.1	2	6.9	4	12.9	5	9.1	—	—	—	3	12.5	—	—
		△	2	10.5	11	8.5	7	16.7	4	—	—	—	—	—	—	3	8.1	1	3.4	4	12.9	6	10.9	3	15.0	1	12.5	5	20.8	1
9	賛成出来なかった	○	2	10.5	12	9.2	3	7.1	3	—	—	—	—	1	5.0	6	16.2	2	6.9	6	19.4	1	1.8	—	—	2	25.0	2	8.3	—
		△	1	5.3	24	18.5	5	11.9	1	—	—	—	—	1	5.0	3	8.1	4	13.8	3	9.7	13	23.6	1	5.0	—	—	3	12.5	3
10	受験のため	○	8	42.1	33	25.4	12	28.6	10	1	50.0	—	—	3	15.0	8	21.6	7	24.1	11	35.5	17	30.9	6	30.0	2	25.0	8	33.3	1
		△	6	31.6	38	29.2	6	14.3	23	1	50.0	2	100	6	30.0	12	32.4	11	37.9	7	22.6	17	30.9	3	15.0	5	62.5	3	12.5	5
11	選手になりたくなかった	○	1	5.3	3	2.3	4	9.5	6	—	—	—	—	1	5.0	4	10.8	—	—	2	6.4	3	5.5	1	5.0	—	—	3	12.5	—
		△	1	5.3	11	8.5	4	9.5	3	1	50.0	—	—	1	5.0	1	2.7	1	3.4	1	3.2	7	12.7	3	15.0	1	12.5	3	12.5	—
12	引込み思案だから	○	1	5.3	29	22.3	6	14.3	7	—	—	1	50.0	5	25.0	6	16.2	7	24.1	3	9.7	14	25.5	1	5.0	—	—	3	12.5	3
		△	5	26.3	21	16.2	12	28.6	7	—	—	1	50.0	6	30.0	8	21.6	3	10.2	5	19.1	14	25.5	7	35.0	—	—	6	25.0	2
13	先生から言われた	○	2	10.5	5	3.8	3	7.1	1	1	50.0	—	—	—	—	3	8.1	1	3.4	2	6.4	4	7.3	1	5.0	—	—	—	—	—
		△	3	15.8	6	4.6	2	4.8	1	—	—	—	—	1	5.0	4	10.8	—	—	1	3.2	2	3.6	1	5.0	1	12.5	2	8.3	—
14	文化部だから	○	2	10.5	20	15.4	5	11.9	7	1	50.0	—	—	1	5.0	7	18.9	3	10.3	6	19.4	8	14.5	1	5.0	1	12.5	4	16.7	3
		△	3	10.8	19	14.6	3	7.1	3	—	—	1	50.0	3	15.0	2	5.4	2	6.9	3	9.7	8	14.5	2	10.0	2	25.0	2	8.3	2
15	好きな部がない	○	1	5.3	14	10.8	2	4.8	5	—	—	1	50.0	2	10.0	2	5.4	3	10.3	3	9.7	6	10.9	—	—	—	—	5	20.8	1
		△	—	—	24	18.5	3	7.1	3	—	—	—	—	3	15.0	5	13.5	4	13.8	3	9.7	12	21.8	—	—	—	—	2	8.3	1
16	運動はきらい	○	2	10.5	3	2.3	2	4.8	1	—	—	—	—	2	10.0	1	2.7	1	3.4	—	—	3	5.5	1	5.0	—	—	1	4.2	1
		△	—	—	3	2.3	2	4.8	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	9.7	2	3.6	—	—	—	—	3	12.5	—
	其 の 他	○	—	—	5	3.8	1	2.4	—	—	—	—	—	1	5.0	2	5.4	1	3.4	1	3.2	2	3.6	2	10.0	—	—	—	—	—
		△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考 ○印その通りである。 △そういうこともある。

配と大学の入学難に対する不安感、他方自己の運動技能の劣等から来る不参加が主となっているようで、下位層の子弟では能力の劣等から来る不参加率が目立っている。職業別に見るとほとんど差が見られない。又不参加の理由とするのも前述の如く受験のため、成績が下る自由の拘束運動技能の劣等々が主たる理由で職業によって相違を見出すことはできない。

クラブ不参加者と保護者の学歴との関係が第11表で学歴差との間には差違を見出すことが出来ない不参加の理由も前述の通り、学業成績が下る、大学受験のために、引込思案で運動の技能が劣っているという理由が主たるものである。

第11表 学歴とクラブ不参加の調査

区 分 項 目	計	大 学		高 専		中 学		小 学		無答
		39	%	61	%	51	%	68	%	
1 自由が拘束される	○ △	5 14	12.8 35.9	7 24	11.5 39.3	7 10	13.7 19.6	7 15	10.3 22.1	4 3
2 通学に時間がかかる	○ △	6 1	15.4 2.6	6 13	9.8 21.3	7 10	13.7 19.6	4 8	5.9 11.8	3 2
3 両親が反対した	○ △	4 4	10.3 10.3	9 8	14.8 13.1	4 4	7.8 7.8	5 7	7.4 10.3	— 1
4 勉強が下がる	○ △	9 12	23.1 30.8	14 25	23.0 41.0	9 17	17.6 33.3	16 16	23.5 23.5	4 5
5 能力が劣っていたから	○ △	7 10	17.9 25.6	15 13	24.6 21.3	11 15	21.6 29.4	18 18	26.5 26.5	5 4
6 人と一緒にするのは嫌い	○ △	1 2	2.6 5.1	— 4	— 6.6	1 6	2.0 11.8	1 5	1.5 7.4	1 2
7 自分にあつた部がない	○ △	3 6	7.7 15.4	9 14	14.8 23.0	10 10	19.6 19.6	8 17	11.8 25.0	2 2
8 クラブに無関心	○ △	1 3	2.6 7.7	4 5	6.6 8.2	7 5	13.7 9.8	4 8	5.8 11.8	1 3
9 賛成出来なかつた	○ △	2 2	5.1 5.1	5 9	8.2 14.8	7 7	13.7 13.7	3 9	4.4 13.2	3 4
10 受験のため	○ △	13 10	33.3 25.6	15 25	24.6 41.0	16 14	31.4 27.5	16 18	23.4 26.5	4 5
11 選手になりたくない	○ △	2 5	5.1 12.8	5 5	8.2 8.2	5 5	9.8 9.8	6 3	8.8 4.4	— 1
12 引込み思案だから	○ △	3 8	7.7 20.5	14 14	23.0 23.0	12 8	23.5 15.7	13 20	19.1 29.4	3 3
13 先生から言われた	○ △	2 2	5.1 5.1	2 3	3.3 4.9	2 4	3.9 7.8	4 2	5.9 2.9	2 1
14 文化部だから	○ △	5 3	12.8 7.7	9 7	14.8 11.5	11 8	21.6 15.7	8 6	11.8 8.8	2 4
15 好きな部がない	○ △	3 4	7.7 10.3	7 8	11.5 13.1	6 8	11.8 15.7	7 9	10.3 13.2	— 1
16 運動はきらい	○ △	1 2	2.6 5.1	2 1	3.3 1.6	2 2	3.9 3.9	3 3	4.4 4.4	1 —
其 の 他		1	2.6	4	6.6	1	2.0	3	4.4	—

備考 ○印その通りである △印そういうこともある。

つぎに教育に対する関心及び運動に対する理解の程度から、クラブ活動不参加の状況を考えて見ると第12表に示す通りイ、ロ、ハとも差をつけることは困難であるが、しいて言えばハの教育に関心の低い層に不参加率が高いようである。その主たる理由は大学受験のためではイの階層に多く学業成績の低下も亦イの階層に比較的多数を占めている。能力が劣っていることも各層に共通的な壁となっているがイの階層では両親に反対されて、不参加という者もかなりあらわれて勉強にはげましを与え

ている階層では、運動することにかなりの圧力を与えているようである。又運動に対する理解の度合ではホの数字が示す通り不参加率は75.5%で比較的に運動に無理解の子弟にクラブ不参加率が高く、理由として両親の反対によってと55%の率を示し圧倒的に多数を占めている。

彼等は運動が嫌いでもなくホの運動嫌いは3.2%で両親の反対が主たる理由を占め、その他は前述の理由とほとんど同様である。

問4は高等学校時代3ケ年間クラブに参加しスポーツ活動を継続した生徒の入部、その他の内容調査で、これを所得、職業から考察したのが第13表である。クラブ活動実施率は高所得層

第12表 教育に対する関心及び運動に対する理解の程度とクラブ不参加の調査

区 分		イ		ロ		ハ		無答		イ		ロ		ハ		ニ		ホ		其 他		無答	
		計	%	計	%	計	%	計	%	計	%	計	%	計	%	計	%	計	%	計	%	計	%
項 目	計	146	60.2	60	55.5	24	63.1	5	68	57.6	58	62.3	98	62.0	57	50.4	31	75.5	4	26.6	19		
1 自由が拘束される	○ △	16 39	11.0 26.7	12 15	20.0 25.0	2 10	8.3 41.7	— 1	10 24	14.7 35.3	6 18	10.3 31.0	11 31	11.2 32.6	7 18	12.3 31.6	3 4	9.7 12.9	1 —	25.0 —	1 5		
2 通学時間かかる	○ △	13 26	8.9 17.8	8 7	13.3 11.7	3 1	12.5 4.2	2 —	12 6	17.7 8.8	5 6	8.6 10.3	13 15	13.2 15.3	7 7	12.3 12.3	2 5	6.4 16.1	— 1	25.0 25.0	1 3		
3 両親が反対した	○ △	18 16	12.3 11.0	3 7	5.0 11.7	1 1	4.2 4.2	— —	7 9	10.3 13.2	3 2	5.2 3.4	6 10	6.1 10.2	3 4	5.3 7.0	11 6	35.5 19.4	1 —	25.0 —	— —		
4 勉強が下がる	○ △	38 41	26.0 28.1	10 25	16.7 41.7	4 6	16.7 25.0	— 3	13 25	19.1 36.8	15 19	25.9 32.8	23 34	23.5 34.7	10 23	17.5 40.4	7 7	22.6 22.6	— 2	— 50.0	2 5		
5 能力が劣っていたから	○ △	36 49	24.7 33.6	12 15	20.0 25.0	7 6	29.2 25.0	1 1	10 16	14.7 23.5	15 10	25.9 17.2	17 32	14.4 32.6	13 14	22.8 24.6	8 6	25.8 19.4	3 —	75.0 —	5 5		
6 人と一緒にするのは嫌い	○ △	1 5	0.7 3.4	2 6	3.3 10.0	1 2	4.2 8.3	— 1	1 4	1.5 5.9	1 4	1.7 6.9	— 5	— 5.1	1 3	1.8 5.3	— 3	— 9.7	1 —	25.0 —	— 1		
7 自分にあつた部がない	○ △	18 27	12.3 18.5	9 15	15.0 25.0	3 6	12.5 25.0	2 1	6 12	8.8 17.7	7 11	12.1 19.0	17 14	17.4 14.3	9 12	15.8 21.1	4 6	12.9 19.4	1 —	25.0 —	— 7		
8 クラブに無関心	○ △	12 5	8.2 3.4	3 11	5.0 18.3	2 1	8.3 4.2	— 1	2 7	3.0 10.3	1 5	1.7 8.6	7 10	7.1 10.2	5 3	8.8 5.3	4 4	12.9 12.9	— 1	— 25.0	— 2		
9 賛成出来なかった	○ △	12 17	8.2 11.6	4 10	6.5 16.7	2 3	8.3 12.5	2 1	5 11	7.4 16.2	5 6	8.6 10.3	11 13	11.2 13.2	4 6	7.0 10.5	1 5	3.2 16.1	— 3	— 75.0	1 2		
10 受験のため	○ △	49 45	33.6 30.8	11 20	18.3 33.3	4 6	16.7 25.0	— 3	23 25	33.8 36.8	13 16	22.4 27.6	29 31	29.6 32.6	17 17	29.8 29.8	10 8	32.3 25.8	1 1	25.0 25.0	— 6		
11 選手になりたい	○ △	9 14	6.2 9.6	4 4	6.5 6.5	1 1	4.2 4.2	— —	5 5	7.4 7.4	3 5	5.2 8.6	3 6	3.1 6.1	3 2	5.3 3.5	2 3	6.4 9.7	— —	— —	1 4		
12 引込み思案だ	○ △	25 27	17.1 18.5	9 18	15.0 30.0	9 5	37.5 20.8	— 2	8 15	11.8 22.1	8 18	13.8 31.0	16 18	16.3 18.4	5 13	8.8 22.8	7 6	22.6 19.4	2 1	50.0 25.0	4 5		
13 先生から言われた	○ △	8 7	5.5 4.8	2 3	3.3 5.0	2 1	8.3 4.2	— 1	7 2	10.3 3.0	2 5	3.4 8.6	5 2	5.1 2.1	3 2	5.3 3.5	— 5	— 16.1	— —	— —	— —		
14 文化部だから	○ △	23 20	15.8 13.7	8 6	13.3 10.0	4 1	16.7 4.2	— 1	5 8	7.4 11.8	8 9	13.8 15.5	13 12	13.2 12.2	11 9	13.9 15.8	2 5	6.4 16.1	3 —	75.0 —	5 —		
15 好きな部がない	○ △	15 14	10.3 9.6	5 9	8.3 15.0	2 6	8.3 25.0	1 1	4 8	5.9 11.8	4 8	6.9 6.9	10 14	10.2 14.3	6 6	10.5 10.5	3 3	9.7 9.7	1 —	25.0 —	1 3		
16 運動はきらい	○ △	5 5	3.4 3.4	3 2	5.0 3.3	1 1	4.2 4.2	— —	2 3	3.0 4.4	1 —	1.7 —	2 3	2.1 3.1	1 2	1.8 3.5	1 —	3.2 —	1 —	25.0 —	1 1		
其 の 他		5	3.4	3	5.0	—	—	—	2	3.0	—	—	7	7.1	4	7.0	—	—	—	—	1		

備考 ○印その通りである。 △印そういうこともある。

第13表 所得及び職業とクラブ参加の調査

項 目		80万 以上		80万－ 40万		40万 以下		無答	工業	漁業	農 業	商 業	教 師	公務員	会社員	医 師	その他	無 職	無答								
区 分	計	4	%	34	%	12	%	10	0	0	5	%	12	%	7	%	8	%	16	%	3	%	2	%	5	%	2
1 好きで入った	○ △	4 1	100.0 25.0	28 3	82.4 8.8	11 —	91.6 —	5 2	— —	— —	1 3	20.0 60.0	11 —	91.6 —	7 —	100.0 —	8 —	100.0 —	12 2	75.0 12.5	2 1	66.7 33.3	1 —	50.0 —	5 —	100.0 —	— —
2 人と運動するの が好き	○ △	2 2	50.0 50.0	11 18	32.4 52.9	7 3	58.3 25.0	3 3	— —	— —	1 4	20.0 80.0	5 7	41.7 58.3	1 3	14.3 42.9	6 2	75.0 25.0	5 7	31.3 43.8	2 1	66.7 33.3	— —	— —	3 1	60.0 20.0	— —
3 勉強が嫌いで楽 しみを求めて	○ △	— 1	— 25.0	1 4	2.9 11.8	— 5	— 41.7	1 1	— —	— —	1 1	20.0 20.0	— 2	— 16.7	— 2	— 28.6	— 3	— 37.5	— 2	— 12.5	— 1	— 33.3	— —	— —	1 —	20.0 —	— —
4 友達に誘われて	○ △	1 —	25.0 —	4 6	11.8 17.6	3 1	25.0 8.3	3 1	— —	— —	3 1	60.0 20.0	3 1	25.0 8.3	— —	— —	2 3	25.0 37.5	2 3	12.5 18.8	1 —	33.3 —	— —	— —	— —	— —	— —
5 先生に誘われて	○ △	— —	— —	— 3	— 8.8	— —	— —	— —	— —	— —	2 —	40.0 —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
6 上級生に誘われ て	○ △	— —	— —	7 9	20.6 26.5	— 1	— 8.3	2 1	— —	— —	3 1	60.0 20.0	1 5	8.3 41.7	1 1	14.3 14.3	— 3	— 37.5	4 2	25.0 12.5	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
7 スポーツで認め られたい	○ △	— —	— —	— 6	— 17.6	— 2	— 16.7	— —	— —	— —	— —	— —	— 2	— 16.7	— 1	— 14.3	— 1	— 12.5	— 3	— 18.8	— —	— —	— —	— —	1 —	20.0 —	— —
8 選手になりたい ため	○ △	1 2	25.0 50.0	1 7	2.9 20.6	— 3	— 25.0	— 1	— —	— —	— 1	— 20.0	— 4	— 33.3	— 2	— 28.6	— 2	— 25.0	1 1	6.3 6.3	— 33.3	— —	1 —	50.0 —	2 —	40.0 —	— —
9 受験や就職に役 立つ	○ △	— —	— —	2 7	5.9 20.6	1 5	8.3 41.7	1 2	— —	— —	— 3	— 60.0	1 3	8.3 25.0	— 1	— 14.3	1 3	12.5 37.5	1 4	6.3 25.0	— —	— —	— —	1 —	20.0 —	— —	
10 成績はさがった か	○ △	4 —	100.0 —	7 19	20.6 55.9	1 5	8.3 41.7	2 2	— —	— —	— 5	— 100.0	2 6	16.7 50.0	3 3	42.9 42.9	— 3	— 37.5	3 8	18.8 50.0	— 2	— 66.7	— —	2 —	40.0 40.0	— —	
11 生甲斐を感じた か	○ △	4 —	100.0 —	21 9	61.8 26.5	7 4	58.3 33.3	5 1	— —	— —	4 1	80.0 20.0	9 2	75.0 16.7	6 1	85.7 14.3	3 3	37.5 37.5	8 6	50.0 37.5	3 —	100.0 —	1 —	50.0 —	4 —	80.0 —	— —
12 ほこりに感じた か	○ △	4 —	100.0 —	21 11	61.8 32.4	10 2	83.3 16.7	5 1	— —	— —	1 4	20.0 80.0	11 1	91.6 8.3	6 1	85.7 14.3	5 2	62.5 25.0	10 6	62.5 37.0	3 —	100.0 —	1 —	50.0 —	5 —	100.0 —	— —
13 幹部になろうと 思ったか	○ △	— 4	— 100.0	4 9	11.8 26.5	1 4	8.3 33.3	1 4	— —	— —	— 4	— 80.0	3 4	25.0 33.3	1 1	14.3 14.3	— 4	— 50.0	1 5	6.3 31.3	— 2	— 66.7	— —	1 —	20.0 20.0	— —	
14 満足を感じたか	○ △	3 1	75.0 25.0	16 11	47.1 23.4	9 1	75.0 8.3	5 2	— —	— —	— 5	— 100.0	9 2	75.0 16.7	6 1	85.7 14.3	4 1	50.0 12.5	8 5	50.0 31.3	2 1	66.7 33.3	1 —	50.0 —	4 —	80.0 —	— —
15 煩わしいと思つ たか	○ △	— —	— —	2 8	5.9 23.5	1 1	8.3 8.3	2 —	— —	— —	— 1	— 20.0	— 4	— 33.3	1 —	14.3 —	1 1	12.5 12.5	2 3	12.5 18.8	— —	— —	— —	1 —	20.0 —	— —	
16 両親は反対して いた	○ △	— —	— —	4 10	11.8 29.4	1 2	8.3 16.7	3 —	— —	— —	1 1	20.0 20.0	2 5	16.7 41.7	— 2	— 28.6	— 2	— 25.0	2 3	12.5 18.8	— —	— —	— —	— —	2 —	40.0 —	— —
17 両親も理解した	○ △	3 1	75.0 25.0	7 13	20.6 38.2	3 4	25.0 33.3	3 4	— —	— —	— 3	— 60.0	4 4	33.3 33.3	2 5	28.6 71.4	1 4	12.5 50.0	5 4	31.3 25.0	1 —	33.3 —	1 —	50.0 —	2 1	40.0 20.0	— —
18 両親は無関心だ った	○ △	— —	— —	4 7	11.8 20.6	2 4	16.7 33.3	— 2	— —	— —	— 2	— 40.0	4 3	33.3 25.0	— 3	— 42.9	— 1	— 12.5	1 4	6.3 25.0	1 1	33.3 33.3	— —	— —	1 —	20.0 —	— —

備考 ○印その通りである。 △印そういうこともある。

に低く低所得層に高い。職業的に見れば商業、会社員等に比較的高く医師の子弟では9.6%で最も低率である。入部の動機は運動が好きで人と一緒にすきな運動を楽しむために自ら進んで入部したものが圧倒的に多く、友達とか上級生、教師等の誘によって入部するというよりも、むしろ好きな活動への積極的参加である。比較的経済的にめぐまれている上位層では100%であり低所得層においても91.6%を示している。職業的に見ても同様である。スポーツで認められたり、受験や就職に役立つという功利的立場で入部する者も中、下位層には若干ではあるがあらわれてマスコミ

の力も亦見のがせない。積極的に参加したクラブ活動では彼等は生き甲斐を十分に感じ大多数の者が満足感にひたり、部員であるという誇りを感じている。

このことは各層共通的に言えることであるが、特に上位層においては両親の理解もあらわれて成績は下がったがクラブ活動で満足感にひたっているようである。

職業的には特に入部の動機或は内容について相違を見ることは出来ないようである。

学歴と高校時代のクラブ参加者との関係は第14表で60名中参加率を比較すれば大学卒で17.7%高専17%中学15.2%小学

第14表 学歴とクラブ参加の調査

区 分 項 目	計	大 学		高 専		中 学		小 学		無答
		11	%	17	%	14	%	9	%	
1 好きで入った	○ △	9 3	81.8 27.3	14 2	82.4 11.8	12 —	85.7 —	7 1	77.8 11.1	6 —
2 人と運動するのが好き	○ △	5 2	45.5 18.2	7 11	41.2 64.7	3 8	21.4 57.1	5 2	55.6 22.2	3 2
3 勉強が嫌で楽しみを求めて	○ △	1 3	9.1 27.3	— 2	— 11.8	— 3	— 21.4	1 3	11.1 33.3	— —
4 友達に誘われて	○ △	1 —	9.1 —	4 4	23.5 23.5	3 1	21.4 7.1	3 2	33.3 22.2	— 1
5 先生に誘われて	○ △	— —	— —	1 2	5.9 11.8	1 —	7.1 —	— 1	— 11.1	— —
6 上級生に誘われて	○ △	2 2	18.2 18.2	3 5	17.6 29.4	3 1	21.4 7.1	1 2	11.1 —	— 1
7 スポーツで認められたい	○ △	— 1	— 9.1	— 2	— 11.8	— 2	— 14.3	— 3	— 33.3	— 1
8 選手になりたいため	○ △	1 2	9.1 18.2	1 4	5.9 23.5	— 3	— 21.4	— 4	— 44.4	— —
9 受験や就職に役立つ	○ △	1 1	9.1 9.1	— 6	— 35.3	3 4	21.4 28.6	— 3	— 33.3	— —
10 成績は下ったか	○ △	2 4	18.2 36.4	4 10	23.5 58.8	1 8	7.1 57.1	1 5	11.1 55.6	2 2
11 生甲斐を感じたか	○ △	7 2	63.6 18.2	12 5	70.6 29.4	7 4	50.0 28.6	8 1	88.9 —	4 1
12 ほこりに感じたか	○ △	9 2	81.9 18.2	13 4	76.5 23.5	8 6	57.1 42.9	7 1	77.8 11.1	5 1
13 幹部にならうと思ったか	○ △	1 3	9.1 27.3	2 7	11.8 41.2	1 5	7.1 35.7	1 5	11.1 55.6	1 1
14 満足を感じたか	○ △	9 2	81.9 18.2	9 5	52.9 29.4	7 5	50.0 35.7	5 3	55.6 33.3	4 —
15 煩わしいと思ったか	○ △	3 —	27.3 —	1 5	5.9 29.4	1 1	7.1 7.1	— 2	— 22.2	— 1
16 両親は反対した	○ △	— 3	— 27.3	2 5	11.8 29.4	— 4	— 28.6	2 3	22.2 33.3	1 —
17 両親も理解した	○ △	4 3	36.4 27.3	3 8	17.6 47.1	5 4	35.7 28.6	3 3	33.3 33.3	1 3
18 両親は無関心だ	○ △	1 3	9.1 27.3	— 4	— 23.5	2 5	14.3 35.7	2 1	22.2 11.1	2 1

備考 ○印その通りである。

△印そういうこともある。

卒8.8%で大学入学者のクラブ参加率は低学歴層が最も低い。

入部の動機も前述と同様で人と一緒に好きな運動を楽しむために誘われて入部するよりも積極的に入部したというものが多く、大多数の者が成績は下がっても生甲斐を感じ部活動で満足感を味わっている。消極的には選手となってスポーツで認められたい、将来の受験就職に有利だからと功利的な考えも比較的に中低位の学歴層にはあらわれている。

教育に対する関心及び運動理解の度合からながむればどうであらうか。その調査が第15表で

第15表 教育に対する関心及び運動理解の程度とクラブ参加の調査

区 分		イ		ロ		ハ		無答	イ		ロ		ハ		ニ		ホ	その他		無答	
項 目	計	29	%	19	%	7	%	5	19	%	17	%	19	%	24	%	6	%	4	%	0
		12.3	10.3	17.5	5.3	18.4	14.3	1	16.1	15.3	18.2	11.8	12.3	8.3	21.2	14.6	26.6				
1 好きで入った	○ △	25 3	86.2 10.3	16 1	84.2 5.3	6 1	85.7 14.3	1 1	18 1	94.7 5.3	14 2	82.4 11.8	18 1	94.7 5.3	21 2	87.5 8.3	3 2	50.0 33.3	4 —	100.0 —	— —
2 人と運動するのが好き	○ △	13 10	44.8 34.4	8 9	42.1 47.4	1 5	14.3 71.4	1 1	7 11	36.8 57.9	8 2	47.1 11.8	11 6	57.9 31.6	8 12	33.3 50.0	1 5	16.7 83.3	3 1	75.0 25.0	— —
3 勉強が嫌で楽しみを求めて	○ △	1 7	3.4 24.1	1 4	5.3 21.1	— —	— —	— —	— 3	— 15.8	1 2	5.9 11.8	1 3	5.3 15.8	1 6	4.2 25.0	1 2	16.7 33.3	— —	— —	— —
4 友達に誘われて	○ △	6 4	20.7 13.8	3 2	15.8 10.5	2 1	28.6 14.3	— 1	1 3	5.3 15.8	3 1	17.6 5.9	3 2	15.8 10.5	3 2	12.5 8.3	3 1	50.0 16.7	— 1	— 25.0	— —
5 先生に誘われて	○ △	1 2	3.4 6.9	1 —	5.3 —	— 1	— 14.3	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
6 上級生に誘われて	○ △	6 6	20.7 20.7	1 3	5.3 15.8	1 3	14.3 42.9	1 —	2 4	10.5 21.1	3 1	17.6 5.9	2 3	10.5 15.8	2 6	8.3 25.0	4 1	66.7 16.7	— 2	— 50.0	— —
7 スポーツで認められたい	○ △	1 6	3.4 20.7	— 2	— 10.5	— —	— —	— —	— 4	— 21.1	— —	— —	— 2	— 10.5	— 3	— 12.5	— 2	— 33.3	— 1	— 25.0	— —
8 選手になりたいため	○ △	1 8	3.4 27.6	1 4	5.3 21.1	— 1	— 14.3	— —	1 7	5.3 36.8	1 2	5.9 11.8	1 4	5.3 21.1	1 4	4.2 16.7	— 1	— 16.7	— 1	— 25.0	— —
9 受験や就職に役立つ	○ △	1 7	3.4 24.1	1 2	5.3 10.5	— 1	— 14.3	— 1	2 7	10.5 36.8	1 3	5.9 17.6	2 3	10.5 15.8	2 5	8.3 20.8	— 1	— 16.7	— —	— —	— —
10 成績は下ったか	○ △	5 15	17.2 51.7	3 9	15.8 47.4	2 4	28.6 57.1	— 1	3 11	15.8 57.9	4 6	23.5 35.3	2 10	10.5 52.6	3 14	12.5 58.3	2 4	33.3 66.7	1 2	25.0 50.0	— —
11 生甲斐を感じたか	○ △	21 6	72.4 20.7	11 5	57.9 26.3	4 2	57.1 28.6	2 —	14 4	73.7 21.1	9 5	52.9 29.4	14 4	73.7 21.1	18 4	75.0 16.7	4 1	66.7 16.7	4 —	100.0 —	— —
12 ほこりに感じたか	○ △	23 6	79.3 20.7	12 7	13.2 36.8	6 —	85.7 —	1 1	17 2	89.5 10.5	13 4	76.5 23.5	14 5	73.7 26.3	18 5	75.0 20.8	2 4	33.3 66.7	4 —	100.0 —	— —
13 幹部にならうと思ったか	○ △	1 12	3.4 41.4	4 6	21.1 31.6	1 2	14.3 28.6	— 1	1 8	5.3 42.1	1 5	5.9 29.4	1 9	5.3 47.3	4 7	16.7 29.2	1 2	16.7 33.3	1 1	25.0 25.0	— —
14 満足を感じたか	○ △	22 6	75.9 20.7	8 5	42.1 26.3	2 3	28.6 42.9	— 1	14 3	73.7 15.8	8 6	47.1 35.3	12 6	63.2 31.1	16 7	66.7 29.2	2 2	33.3 33.3	1 1	25.0 25.0	— —
15 煩わしいと思ったか	○ △	4 5	13.8 17.2	1 3	5.3 15.8	— 1	— 14.3	— —	1 1	5.3 5.3	2 1	11.8 5.9	2 3	10.5 12.5	2 3	8.3 12.5	1 2	16.7 33.3	— 2	— 50.0	— —
16 両親は反対したか	○ △	3 9	10.2 31.0	1 4	5.3 21.1	1 1	14.3 14.3	— 1	— 7	— 36.8	— 3	— 17.6	1 4	5.3 21.1	1 8	4.2 33.3	3 —	50.0 —	1 1	25.0 25.0	— —
17 両親も理解した	○ △	9 11	31.0 37.9	5 7	26.3 36.8	1 2	14.3 28.6	1 1	6 10	31.6 52.6	5 5	29.4 29.4	7 8	36.8 42.1	9 6	37.5 25.0	2 1	33.3 16.7	— 3	— 75.0	— —
18 両親は無関心だ	○ △	2 8	6.9 27.6	4 4	21.1 21.1	— 2	— 28.6	1 —	— 4	— 21.1	3 7	17.6 41.2	— 4	— 21.1	2 6	8.3 25.0	1 —	16.7 —	1 1	25.0 25.0	— —

備考 ○印その通りである。 △印そういうこともある。

てクラブ活動を実施する意志の有無及びその理由の調査でその結果は第16表である。

これを所得職業等の層より考えてみると男子 391 名の入学者中、クラブ活動に参加したいと希望する者 293 名74.9%の多数を占め、彼等が余暇のスポーツ活動を如何に楽しめたいとしているかが伺える。

彼等の中所得区分より比較してみると80万以上の高所得層を筆頭に 78.7%中位層75.8%下位層69.5%と所得の多い子弟ほど大学のスポーツ活動を希望しているのである。その理由としてあげられるものは、健康上の理由、大学生活をスポーツを行うことによって楽しめたい、と考えるものは各層とも共通した理由であるが、傾向としては比較的下位層に多くあらわれている。大学受験のため高等学校時代出来なかったから、大学入学後クラブ活動をしたいというのは、所得の高中位層に多くあらわれ、彼等が高校時代如何に大学受験のため苦闘し、生活のすべてを大学入学にかけていたかが伺われ、入学後その補償作用としてスポーツを楽しもうとする心理も十分に察することができる。

又知的なものに限らず余暇を有効に利用し、巾の広い豊かな人間性を培かわんとする考えも高所得層の子弟に強くあらわれていることも、大学教育上特に見のがすことの出来ない重要な問題である。職業別に見ればほとんど差がなく各職種の子弟とも過半数以上がクラブ参加の希望を有し特に医師の子弟等にはそれが強くあらわれている。

参加希望の理由としてあげているのは健康上の理由、実社会のレクリエーションに役立つという理由もさることながら、前記の通り大学生として難関を突破した後の拘束のない自由、自主的生活の中にスポーツ活動を楽しむ真のスポーツのあこがれが、各層各職業別にもよくあらわれている。

又学歴層より大学の

第17表 学歴と大学のクラブ参加希望調査

クラブ参加希望率をみると第17表で、大学卒業77.4%高専卒業81%と学歴の高い層の子弟に参加希望率が高く低学歴層の参加率は低い。保護者の学歴差によってクラブ参加が異り家庭教育環境の影響のあらわれと考えることが出来る。クラブ参加希望の理由も、受験のため出来なかったから、健康のためと各学歴層と

区 分 項 目		大 学		高 専		中 学		小 学		無答
		計	%	計	%	計	%	計	%	
1 高校でクラブに参加していたので	○ △	6 8	12.5 16.7	8 11	9.9 13.6	5 8	12.1 7.6	5 8	10.8 6.8	5 2
2 受験のためできなかったから	○ △	19 10	39.6 20.8	29 13	35.8 16.0	25 11	37.9 16.7	21 20	28.4 27.0	5 4
3 将来就職に有利だから	○ △	1 6	2.1 12.5	3 16	3.7 19.8	5 12	7.6 18.2	3 13	8.1 17.6	1 2
4 健康のために	○ △	36 8	75.0 16.7	63 17	77.8 21.0	51 6	77.3 9.1	52 19	70.3 25.7	17 4
5 人間形成に運動も必要	○ △	30 10	62.5 20.8	44 21	54.3 25.9	33 21	50.0 31.8	38 22	51.4 29.7	15 5
6 大学生活を楽しむため	○ △	40 8	83.3 16.7	60 12	74.1 14.8	38 14	57.6 21.2	51 15	68.9 20.3	21 3
7 実社会のレジャーに役立つ	○ △	23 19	47.9 39.6	17 35	21.0 43.2	22 22	33.3 33.3	19 31	25.7 41.9	5 8

備考 ○印その通りである。 △印そういうこともある。

もほとんど同様であるが、意義深い学生生活を送るために、或はスポーツ活動を経験することによって、好のましい人間性を養うために、クラブ活動に参加するというより積極的・目的意識は低学歴層より高学歴層の子弟に比較的高くあらわれている。

つぎに教育への関心及び運動理解の程度から参加希望を見ると第18表である。

関心の比較的高いと思われるイ、ロの階層では参加希望率も高くイの72.7%ロの82.4%で関心の低いハの層では68.4%である。又運動理解の度合から考えると各層とも大差ない。

参加の理由については、各学歴層とも主たる理由は共通しているが、スポーツ文化を受け入れて人間性を培うという積極的なものは、関心の高い層によくあらわれている。

問6は大学入学後もクラブに参加する意志のないものの調査で、所得及び職業別にあらわしたのが第19表である。不参加98名の各層間の率を見ると高所得層21.2%中所得22.7%低所得層26.0%で所得の低いほどクラブ不参加が多い。第6表で高校のクラブ脱退の理由を調べたが経済的理由から脱退するものはほとんどないので、経済的理由でクラブ不参加は極めて少数であらうことは想像され、むしろ経済的なものより他に理由を求むべきであらう。

表を見ると上位層では運動は嫌いであり、価値のないものであると表明するのが目立っており。各層に共通的にいえることは、運動の技能が劣っていると表明している者が特に多く、下位層に著しくあらわれている。

職業別に見ると比較的農家の子弟に不参加率が高いように見受けられるが、その大部分は技能の低くさを訴えている。不参加率の最も少いのは医師の子弟で12.9%保護者の知的教養の高さがその子弟の教育に現らわれていると考えられるのである。

一般的に入学後のクラブ参加をはばむものは、高校時代と異って主として技能の劣等感であ

第18表 教育に対する関心及び運動理解の程度と大学クラブ参加希望調査

区 分 項 目	計	イ		ロ		ハ		無答	イ		ロ		ハ		ニ		ホ		その他		無答
		171	%	89	%	26	%		7	%	73	%	135	%	91	%	32	%	8	%	
1 高校でクラブに参加していた	○	16	9.4	14	15.7	4	15.4	1	13	14.3	6	8.2	15	11.1	12	13.2	1	3.1	3	37.5	—
	△	27	15.8	4	4.5	—	—	—	12	13.2	5	6.9	19	14.1	17	18.7	3	9.4	1	12.5	—
2 受験でできなかったから	○	61	35.7	29	32.6	8	20.8	3	36	39.6	24	32.9	46	34.1	36	39.6	11	34.4	1	12.5	3
	△	41	24.0	16	18.0	6	23.1	—	22	24.2	14	19.2	33	24.4	19	19.8	10	31.3	3	37.5	1
3 将来就職に有利だから	○	7	3.1	5	5.6	1	3.8	—	3	3.3	2	2.7	6	4.4	6	6.6	1	3.1	2	25.0	—
	△	29	17.0	18	20.2	1	3.8	1	17	18.7	14	19.2	27	20.0	17	18.7	4	12.5	—	—	—
4 健康のために	○	132	77.2	56	62.9	15	57.7	6	65	71.4	51	69.7	103	76.3	67	73.6	24	75.0	5	62.5	8
	△	28	16.4	20	22.5	5	19.2	1	20	21.9	12	16.4	26	19.3	15	16.6	5	15.6	2	25.0	1
5 人間形成に運動も必要	○	105	61.4	52	58.4	10	38.5	4	51	56.0	45	61.7	90	66.7	67	73.6	16	50.0	5	62.5	4
	△	46	26.9	22	24.7	8	20.8	3	32	35.2	14	19.2	30	22.2	16	17.6	13	40.6	2	25.0	4
6 大学生活を楽しむため	○	120	70.2	66	74.0	17	65.4	6	65	71.4	52	71.1	100	74.1	74	81.3	21	65.6	6	75.0	8
	△	32	18.7	16	18.0	4	15.4	—	18	19.8	12	16.4	25	18.5	12	13.2	6	18.7	—	—	1
7 実社会のレジャーに役立つ	○	39	22.8	29	32.6	5	19.2	2	16	17.6	24	32.9	37	27.4	27	29.7	9	28.1	1	12.5	2
	△	72	42.1	35	39.3	7	26.9	2	43	47.3	20	27.4	59	43.7	38	41.8	10	31.3	5	62.5	4

備考 ○印その通りである。 △印そういうこともある。

第19表 所得及び職業と大学クラブ不参加者の調査

区 分 項 目		計	80万 以上		80万～ 40万		40万 以下		無答	工 業		漁 業	農 業		商 業		教 師	公務員		会社員		医 師	其の他		無 職	無答			
			7	%	48	%	18	%		25	1		%	0	—	9		%	13	%	11		%	12			%	22	%
1	運動は嫌い	○ △	3 —	42.9 —	2 4	4.2 8.3	1 1	5.6 5.6	1 4	— 1	— 100	— —	— —	1 1	11.1 11.1	1 1	7.7 7.7	— —	— 1	8.3 8.3	2 1	9.1 4.5	1 —	25.0 —	— —	— —	4 30.8	— 7.7	2 3
2	運動は価値がない	○ △	2 —	28.6 —	1 1	2.1 2.1	— 1	— 5.6	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	1 —	7.7 —	— —	— —	— 1	4.5 4.5	— —	— —	— —	— —	1 7.7	— —	— —	
3	高校の部活動が面白くなかった	○ △	1 —	14.3 —	3 —	6.3 —	1 —	5.6 —	1 —	— 1	— 100	— —	— —	— —	— —	1 —	7.7 —	1 —	9.1 —	1 —	8.3 —	— —	— —	— —	1 33.3	1 7.7	— —	— —	
4	自由が拘束される	○ △	1 —	14.3 —	7 13	14.6 27.1	3 2	16.7 11.1	5 4	— —	— —	— —	— 3	— 33.3	4 3	30.8 23.1	1 1	9.1 9.1	2 1	16.7 8.3	3 5	13.6 22.7	1 —	25.0 —	1 1	33.3 33.3	4 4	30.8 30.8	1 2
5	通学に時間がかかる	○ △	1 1	14.3 14.3	7 4	14.6 8.3	2 2	11.1 11.1	2 —	— —	— —	— —	2 2	22.2 22.2	2 —	15.4 —	— —	— —	2 3	16.7 25.0	3 3	13.6 13.6	— —	— —	1 —	33.3 —	1 —	7.7 —	1 —
6	単位をおとすおそれがある	○ △	1 1	14.3 14.3	5 9	10.4 18.8	4 2	22.2 11.1	2 3	— —	— —	— —	1 2	11.1 22.2	1 2	7.7 15.4	— 3	— 27.3	— 2	— 16.7	5 4	22.7 18.2	— —	— —	1 —	33.3 —	3 3	23.1 23.1	— 1
7	自分の能力が劣っている	○ △	1 3	14.3 42.9	16 9	33.3 18.8	6 7	33.3 38.9	7 5	1 —	100 —	— —	— 3	44.4 33.3	3 5	23.1 38.3	5 2	45.5 9.1	4 3	33.3 25.0	6 6	27.3 27.3	1 2	25.0 50.0	— 1	— 33.3	6 4	46.2 30.8	2 3
8	文化活動をやりたい	○ △	2 —	28.6 —	13 8	27.1 16.7	6 1	33.3 5.6	4 2	— —	— —	— —	2 —	22.2 —	5 2	38.3 15.4	4 1	36.4 9.1	2 1	16.7 8.3	4 5	18.2 22.7	1 —	25.0 —	— —	— —	4 2	30.8 15.4	1 —
9	人と一緒に煩わしい	○ △	— —	— —	2 2	4.2 4.2	1 1	5.6 5.6	— 2	— —	— —	— —	— —	— —	— 1	— 7.7	— 1	— 9.1	1 —	8.3 —	3 1	13.6 4.5	— —	— —	— —	— 2	— 15.4	— —	
10	引込み思案な性格	○ △	1 —	14.3 —	5 10	10.4 20.8	1 4	5.6 22.2	2 4	— —	— —	— —	3 1	33.3 11.1	— 3	— 23.1	1 1	9.1 9.1	1 1	8.3 8.3	3 8	13.6 36.4	— 2	— 50.0	— —	— —	1 1	7.7 7.7	— 1

備考 ○印その通りである。 △印そういうこともある。

り、中学、高校の基礎教育期間において一つ位のスポーツ活動の出来る 教養を身につけさせたものである。

問6を学歴層よりみると第20表で大学卒 20.9%高専卒14.0%中学卒27.1%小学卒26.4%を示し高学歴層よりも低学歴層に入学後のクラブ不参加率は高い。不参加の理由としてあげるものは、引込み思案な性格で単位不成立の心配が低学歴層にあらわれている外は、大差なく主たる理由はスポーツ技能の未熟さにあるようである。彼等は文化活動への参加を希望し、高学歴層の子弟にその傾向は強い。所得のところで述べたごとく不参加者といえども運動嫌いだという理由で表明するのは極めて一部であって大多数は技能の低劣をあげて悩んでいる状況である。

最後に不参加を教育への関心及び運動理解の程度から考えるとイ25.1%ロ26.3%ハ26.3%でむしろ子弟の勉学や成績に対しほとんど注意も与えていなかったと思われる。ハの階層者に不参加率が高いようである。不参加率の低いのはロの時々は注意したがあまり気にかけてはいなかった層の子弟で、彼等は不参加の理由として能力が低い、単位に気がかりを訴え、文化活動に参加を希望している。運動理解の度合からみると不参加率の高いのはホの運動には反対であるとする階層に高くあらわれ、その他は大差ない。その理由とする所も能力の劣等を訴えるものが多く、ホの層では70.5%の最高を示し消極的には文化活動への希望もほのかに保持している。

第20表 学歴と大学クラブ不参加の調査

区 分 項 目	— 計	大 学		高 専		中 学		小 学		無答
		13	%	14	%	25	%	27	%	
		20.9		14.0		27.1		26.4		
1 運動は嫌い	○	1	7.7	—	—	3	12.0	2	7.4	—
	△	2	15.4	1	7.1	2	8.0	4	14.8	—
2 運動は価値ない	○	1	7.7	—	—	—	—	1	3.7	—
	△	—	—	—	—	2	8.0	—	—	—
3 高校の部活動が面白くない	○	—	—	—	—	2	8.0	1	3.7	2
	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4 自由が拘束される	○	2	15.4	6	42.9	4	16.0	3	11.1	1
	△	3	23.1	2	14.3	7	28.0	5	18.5	2
5 通学に時間がかかる	○	2	15.4	1	7.1	2	8.0	5	18.5	1
	△	—	—	1	7.1	3	12.0	4	14.8	—
6 単位をおとすおそれ	○	—	—	1	7.1	4	16.0	6	22.2	—
	△	3	23.1	4	28.6	2	8.0	6	22.2	2
7 自分の能力が劣っている	○	3	23.1	2	14.3	8	32.0	12	44.4	5
	△	6	46.2	2	14.3	5	20.0	10	37.0	3
8 文化活動をやりたい	○	5	38.5	4	28.6	8	32.0	3	11.1	4
	△	1	7.7	1	7.1	2	8.0	5	18.5	2
9 人と一緒に煩わしい	○	—	—	—	—	3	12.0	1	3.7	—
	△	1	7.7	1	7.1	2	8.0	2	7.4	—
10 引込み思案な性格	○	1	7.7	—	—	2	8.0	6	22.2	—
	△	3	23.1	1	7.1	5	20.0	6	22.2	3

備考 ○印その通りである。 △印そういうこともある。

第21表 教育に対する関心及び運動理解度と大学クラブ不参加の調査

区 分 項 目		計	イ		ロ		ハ		無答	イ		ロ		ハ		ニ		ホ		其の他		無答
			59	%	17	%	10	%	12	22	18.6	18	%	33	%	20	%	9	%	7	%	7
1	運動は嫌い	○ △	3 5	5.0 8.0	1 1	5.9 5.9	2 2	20.0 20.0	— 1	3 3	13.6 13.6	1 —	5.6 —	— 3	— 9.1	— 1	— 5.0	1 —	11.1 —	— 2	— 28.6	1 2
2	運動は価値ない	○ △	1 —	1.0 —	1 —	5.9 —	— 2	— 20.0	— —	1 1	4.5 4.5	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— 1	— 14.3	1 —	
3	高校の部活動が面白くない	○ △	3 —	5.0 —	1 —	5.9 —	1 —	10.0 —	— —	— —	— —	1 —	5.6 —	1 —	3.0 —	1 —	5.0 —	1 —	11.1 —	— —	— —	1 —
4	自由が拘束される	○ △	9 12	15.2 20.3	— 4	— 23.5	2 2	20.0 20.0	2 2	5 5	22.7 22.7	1 4	5.6 22.2	5 12	15.2 36.4	5 4	25.0 20.0	2 1	22.2 11.1	1 1	14.3 14.3	1 2
5	通学に時間がかかる	○ △	5 6	8.0 10.1	3 2	17.6 11.8	3 —	30.0 —	— —	1 —	4.5 —	4 2	22.2 11.1	4 3	11.8 9.1	3 1	15.0 5.0	— 2	— 22.2	1 1	14.3 14.3	1 1
6	単位をおとすおそれ	○ △	6 13	10.1 22.0	4 1	23.5 5.9	1 2	10.0 20.0	— 1	3 3	13.6 13.6	2 3	11.1 16.7	2 7	6.1 21.2	1 6	5.0 30.0	2 1	22.2 11.1	1 1	14.3 14.3	— 3
7	自分の能力が劣っている	○ △	22 15	37.2 25.9	3 6	17.6 35.3	4 4	40.0 40.0	2 4	5 9	22.7 40.9	5 6	27.8 33.3	7 13	21.2 39.4	7 8	35.0 40.0	3 1	33.3 11.1	3 2	42.9 28.6	5 —
8	文化活動をやりたい	○ △	16 8	27.1 13.5	5 2	29.4 11.8	2 1	20.0 10.0	— —	6 1	27.3 4.5	4 3	22.2 16.7	9 3	27.3 9.1	6 3	30.0 15.0	3 —	33.3 —	— 4	— 55.6	3 1
9	人と一緒に煩わしい	○ △	2 4	3.0 6.0	— 1	— 5.9	2 —	20.0 —	— —	3 —	13.6 —	— —	— —	— 1	— 3.0	— 2	— 10.0	1 1	11.1 11.1	— —	— —	— 1
10	引込み思案な性格	○ △	7 10	11.8 16.6	1 4	5.9 23.5	1 3	10.0 30.0	— 4	— 3	— 13.6	2 4	11.1 22.2	2 8	6.1 24.2	3 3	15.0 15.0	1 2	11.1 22.2	— 1	— 14.3	1 4

備考 ○印その通である。 △印そういうことである。

結 論

以上大学入学者の高等学校時代における運動クラブ参加、離脱及びその理由、大学入学後のクラブ参加の希望の有無及びその理由を所得職業、学歴、教育関心、運動理解の5つの観点から考察したのであるが、問1の高等学校時代のクラブ活動では比較的到低所得層にクラブ活動継続者が多く、高所得層に継続者が少ない。

クラブ参加の意識は高所得層に強くあらわれているが、実際の参加活動は大学受験のためにはばまれている現状である。職業的に見ると会社員、公務員等のサラリーマン層と商業層に継続率が高く、医師の子弟で目立って少い。学歴層からすればクラブ参加継続率は、高い学歴層に多く低学歴層に少い。教育関心の度合では関心の高い層に少く、現状の高校のクラブ活動は敬遠されている傾向で、又運動理解の度合では理解の高い層の子弟は継続率も他に比して長い。

問2クラブ脱退の比率、要因調査では高所得層に離脱率が高く、低所得層に低い。

その主たる理由とするところは、何れも大学入学準備であり、クラブ練習のはげしさを訴えている。職業別には離脱率に差はないが、大学受験の理由で医師の子弟に最も高く87.5%を示している。学歴層からすれば学歴の高いほど離脱率は少いが、両親の切なる訴えで離脱するのは高い学歴層に多い。又運動理解の度合では理解の高い層に離脱率が高く、主たる理由は大学受験で勉強に集中するということである。

問3 高等学校時代クラブに参加しなかった者の調査では所得層から見ると僅かではあるが高所得層に不参加者は少く低所得層に多い。不参加の理由は問2と全く同様で大学受験のために主たるものである。職業及び教育関心の程度からは差を見出すことが出来ないが、運動理解の度合では不参加率はホの無理解層に最も高く、75.5%でそれも両親の反対圧力によってと訴えるもの55%をあげている。

問4 高等学校時代クラブ活動を実施して来たものの入部調査では、クラブ実施率は高所得層に低く低所得層に高い。職業的には公務員、会社員等のサラリーマン層の子弟に比較的多く医師の子弟に最も少い。入部の動機は人と一緒に運動するのが好きで、好きな道を自ら選んで積極的に参加し、成績は下がっても部活動で満足感にひたり高校生活に心から生甲斐を感じている。学歴層では実施率は高学歴層に高く、低学歴層に低い。教育関心の程度では関心の高い層よりむしろ関心の低い層の子弟に実施率は高い。

問5 大学入学後のクラブ参加率は極めて高く全体で74.9%を示し、余暇のスポーツ活動を如何にあこがれているかが伺える。その理由とするとところも教科外の自主的社會活動を通じて好のまじき人間性、豊かな教養を身につけんとする価値の高いものを考えているのであって、大学教育上特に配慮しなければならない点である。

所得別に見れば高所得層に高く、職業的には差を見出し得ないが、各職種とも過半数以上の高率をもって希望している。学歴では高学歴層に多く、低学歴層に比較的に少ない。

教育関心の程度では関心の高い層に強くあらわれ、低関心層においては希望率は少ない。

彼等は高等学校時代大学受験一本に集中しスポーツ活動を楽しむ暇のなかった者達で、大学入学後スポーツ的教養を身につけんと強い念願をもっている者達である。

問6 入学後もクラブに参加しない学生の調査では、不参加率は高所得層に少く低所得層に多い。彼等は経済的な理由からではなく、技能の劣等がしからしむる最大の理由で、基礎教育期間中においてスポーツ的技能を修得せしめることの重要性を物語っている。学歴からすれば低学歴層に入学後の不参加率は高く、又運動の無理解から来る不参加率もホの層に高い。

以上大学入学者を対象として、彼等の過去のクラブ活動、入学後の希望からみて参加、或いは不参加その理由等彼等を取りまく家庭教育環境の所得、職業、学歴、教育関心の程度等社会階層のスポーツ教育に与える影響も亦無視することの出来ないものがあると考えられる。

スポーツ活動と階層差は今後研究されなければならない問題であるが、階層差から生ずる種々の壁に対しては、十分なる配慮を行い、スポーツ教育上一段の工夫と創意をいたさなければならない。

参 考 文 献

集 団 学 習 の 研 究 末 吉 悌 次 著

社会階層と教育の機会 ジェーン・フラウド著
本 庄 良 邦 訳

(附) 調 査 票

この調査はクラブ活動の資料にしますから該当するものに正直に答えて下さい。

- イ あなたの家庭は、親及びその他の収入や家庭の生活状態から考えて、あなたの地方では3つの段階に分けると、どの段階にあたりますか。

上 位 中 位 下 位

- ロ あなたの家では家族の全収入はどの位ですか。大体のところで下に書いて下さい。

年間収入 円

月の収入 円

- ハ あなたの父母の職業について具体的に書いて下さい。

父の職業

母の職業

- ニ あなたの父母の出身校について下の該当するものに○印をつけて下さい。

父 大学卒 高専卒 旧制中学卒 小学卒

母 大学卒 高専卒 旧制高女卒 小学卒

- ホ あなたの父母はあなたが中学、高校在学中あなたの教育について、どのように関心をもっていましたか。下の3つの問の中該当するものに○印をつけて下さい。

イ 勉強や成績についてはいつも関心をもってはげましていた。

ロ 勉強や成績については時々注意してくれたが、あまりはげましてはくれなかった。

ハ 勉強や成績についてはあまり注意もせずほとんど気にかけてはいなかった。

- ヘ あなたの父は学校時代運動に対してどんな程度でしたか、あなたが考えて該当するものに○印をつけて下さい。

イ 父は学校時代運動が好きで選手になったこともあると話していた。

ロ 父は学校時代運動には理解があった方だが選手ではなかったようだ。

ハ 父は勉強の能率をあげるためには、ほどよい運動も必要だとよく話しをしてくれた。

ニ 父は好のましい人間となるには運動することも必要だと話しをしてくれた。

ホ 父は学校時代運動には理解がなく遊びとしか考えていなかったようだ。

- 問1 高等学校時代を顧みて、あなたはどれに該当しますか。○印をつけ（ ）に記入して下さい。

1. () 年までクラブに所属していた。
2. 運動部に所属したいと思ったが受験のため出来なかった。
3. 運動部に所属しようとは思わなかったが、校内大会にはよく参加した。
4. 運動部にも所属せず、校内大会にもあまり参加せず、休み時間には時々運動した。
5. 運動することは嫌いであった。
6. 其 の 他

(問2. 3. 4. 5. 6 はその通りである時は○印, そういうこともある時は△印をつけて下さい)

問2 高等学校1.2年まではクラブに入って練習していたが2年又は3年の時やめた人は下の問に答えて下さい。

1. () 勉強出来なくなり, 成績が下がるから。
2. () 大学受験で勉強に集中するため。
3. () 続けてやるのが, 馬鹿らしくなった。
4. () 金がかかるから。
5. () 同僚と折合が悪くなったから。
6. () 選手になれそうになかったから。
7. () 健康を害したから。
8. () 能力が低くついてゆけなかったから。
9. () あまり練習がきびしく又時間が長かったから。
10. () メンバーに好ましくない人が多くいたから。
11. () 両親からやかましくいわれたから。
12. () リーダーや上級生が勝手なことをするから。
13. () 練習が思うようにできなかったから。
14. () 自由が拘束されるから。
15. () 先生からやめるように言われたから。
16. () 其 の 他

問3 高等学校時代運動部に入っていない人は下の問に答えて下さい。

1. () 部に入ると自由が拘束される。
2. () 通学に時間がかかる。
3. () 両親に反対されて。
4. () 部に入ると成績がおちる気がしたから。
5. () 入りたいと思ったが, 自分の能力が劣っていた。
6. () 人と一緒にするのが煩わしいから。
7. () 自分にあった部がなかったから。
8. () そういうことに無関心だったから。
9. () 部のあり方に賛成出来なかったから。
10. () 大学受験のため部に入る気になれなかった。
11. () 運動の選手になりたくなかったから。
12. () 引込思案の性格で部に入る気になれなかった。
13. () 先生から入らぬ方がよいといわれたから。
14. () 文化部に入っていたから。

15. () 自分の好きな種目の部がなかったから。
16. () 運動が嫌いであるため。
17. () 其 の 他

問4 高等学校時代クラブに入って継続的に練習していた人は下の問に答えて下さい。

1. () 自分から好きで部に入ったのですか。
2. () 運動部に入ったのは人と一緒に運動するのが好きだから。
3. () 勉強が嫌いで楽しさを求めて入ったのですか。
4. () 友達に誘われて入ったのですか。
5. () 先生に誘われて入ったのですか。
6. () 上級生に誘われて入ったのですか。
7. () スポーツで認めてもらいたいためですか。
8. () 選手になりたいためですか。
9. () 将来の受験や就職に役立つためですか。
10. () 部に入って成績が下がりましたか。
11. () 生甲斐を感じましたか。
12. () 部員であることを誇りに感じましたか。
13. () 部の幹部となって働きたいと思いましたが。
14. () 部の生活には満足を感じていましたか。
15. () 部の生活が煩わしいと思いませんでしたか。
16. () 両親はいつも部をやめるように言っていた。
17. () 両親も理解してはげましていた。
18. () 両親は無関心だった。
19. () 両親はむしろあきらめていた。
20. () やめようと思っていたがやめさせてくれなかった。
21. () そ の 他

問5 大学で運動部に入って練習したいと思う人は下の問に答えて下さい。

1. () 高等学校時代部に入って練習していたから続けたい。
2. () 受験勉強でできなかったので部に入って活動したい。
3. () 部に入っていた方が将来就職に有利だから。
4. () 健康のためによいと思うから。
5. () 好ましい人間形成に運動も必要だと思うから。
6. () スポーツ活動を通して大学生活を楽しむため。
7. () 将来実社会のレクリエーションに役立つから。
8. () 其 の 他

問6 大学で運動部に入る意志のない人は下の問に答えて下さい。

1. () 運動は嫌いだから。
2. () 運動は価値あるものと思わないから。
3. () 高校時代部の経験が面白くなかったから。
4. () 部に入ると自由がきかなくなるから。
5. () 通学に時間がかかるから。
6. () 単位をおとすおそれがあるから。
7. () 自分の能力が劣っているから。
8. () 文化活動をやりたいから。
9. () 人と一緒にするのが煩わしい。
10. () 引込み思案な性格で入る気になれない。
11. () そ の 他

以 上